

主要事業評価シート(第2次実施計画/R1・2・3年度)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	健康福祉部	
	21002	和田保育園保育室増設事業	課名	子ども未来課 子ども総務G	
	施策の大綱	04:子育てと子どもの成長を支える環境の充実	財務科目	会計	01:一般会計
	基本施策	02:安心して産み育てられる環境づくりの推進		款	03:民生費
	施策の方向	02:就学前教育・保育施設の再編・整備		項	02:児童福祉費
	戦略プロジェクト	05:「そして、親となるまち」プロジェクト		目	03:保育所費
事業予定期間	R 3 ~ R 4 年度	主な根拠法令要綱等			

② 目的・概要	対象	日中の保育を必要とする未就学児の子育てを行う世帯
	目的	低年齢児(0~2歳)を中心に恒常的に待機児童の発生が続く中、施設再編方針に基づき、既存保育所の増築を行うことで、待機児童の解消を図る。
概要	和田保育園の保育室を増設する。 整備面積:250㎡程度(保育室3室程度)	

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
③ 事業の計画・実績	年度計画			○測量調査 ○実施設計	
	年度実績			○建築物確認 ○測量完了 ○地質調査完了 ○設計完了	
事業の計画・実績	計画額	事業費		10,900千円	
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	予算額	事業費			10,900千円
		国庫支出金			6,860千円
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	決算額	事業費 ①			6,860千円
		国庫支出金			6,504千円
		県支出金			
		地方債			
		その他			
人件費	総人件費 ②			237千円	
	一般職員			237千円	
	所要人員			0.03	
	会計年度任用職員等			0千円	
	総コスト(①+②)			6,741千円	
受益者負担率			0.0%		

			令和元年度	令和2年度	令和3年度
④ 指標	①	名称 事業進捗状況	計画値		実施設計
			実績値		100
			単位		
	②	名称 低年齢児の受入規模の拡大数	計画値		-
		0・1・2歳児の受入可能人数の増加数	実績値		-
			単位		
	③	名称	計画値		
			実績値		
			単位		

⑤ 事業の改善	前回評価	【前回評価の対応方針の概要を記入】
	改善行動	【前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか】

		評価	(判定)
⑥ 事業の評価	活動	【計画どおりに実施できたか】 令和4年度からの工事施行に向けた測量業務、地質調査業務については順調に実施し、完了することができた。設計業務委託については、職員の意見を取り入れながら、安全性と利便性を重視した設計とした。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、資材等の供給が逼迫し、設計に必要な見積書の取得が困難であったため、当初予定よりも業務の進捗が遅れたが、年度内には完成できた。	A 計画どおり実施できた
	成果	【成果は順調に上がったか】 令和5年度当初からの低年齢児(0・1・2歳児)の受入可能人数の増加に向けた保育室増設工事の設計業務を完了した。	A 十分な成果を得た

⑦ 今後の対応方針	課題	【課題は何か】 保育室増設によるハード面の整備により、低年齢児の待機児童解消が期待できる一方で、保育士等の人材が恒常的に不足していることから、確実な人材確保が課題である。	次期実施計画への方向性 <input type="checkbox"/> 継続 (拡大) <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (現状維持) <input type="checkbox"/> 継続 (縮小) <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他 【その他の場合、その内容を記載】
	対応	【課題に対し、どのように対応するか】 市のホームページ、ハローワークや広告の新聞折込回数を増加する等により、年間を通して人材確保に向けた職員募集を継続していく。	
	効果	【対応することで、どのような効果が期待できるか】 年間を通じた職員募集により、潜在する保育士等を掘り起し、令和5年度当初から確実に必要となる保育士等の人材確保が期待できる。	
対応時期		令和4年度	

【1次評価者】	健康福祉部 子ども未来課 子ども総務グループリーダー 水越 いづみ
【最終評価者】	健康福祉部 子ども未来課長 佐野 匡史

(参考:前期基本計画期間(H29-R3)における評価履歴)

		H29	H30	R1	R2	R3
判定	活動	/	/	/	/	A
	成果	/	/	/	/	A

■令和3年度予算額(事業費)の内訳

予算額(事業費)		6,860 千円
内訳	令和2年度からの繰越額	千円
	令和3年度の最終予算額	6,860 千円
	令和4年度への繰越額	千円